allcinema

# ラブ＆ポップ（1998）

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ　青春
**製作国**　日本
**色彩**　Color
**時間**　110分
**初公開日** 1998/01/09
**公開情報** ラブ＆ポップ製作機構
**映倫**　R

**【解説】**
　一九九七年七月一九日、東京・渋谷。高校二年吉井裕美と、友人・野田知佐・横井奈緒・高森千恵子たち。ハチ公前にいたオヤジから、携帯電話を借りた奈緒。ショーウィンドウにあるインペリアルトパーズ（128,000円）を指にはめ、眺めた瞬間、心がドキドキした裕美。
　午後十二時過ぎ。女子高生が噛みくだいたマスカットを十二万で買っていこうとする男・カゲガワとのカラオケBOXでの援助交際を四人で成し遂げ、十二万を渡された裕美だったが、なんて言ったらいいのかわからないキモチになる。「やりたいことや欲しいと思ったものは、そう思った瞬間手に入れようと努力しないと、必ず自分から消えてなくなる」
　午後3時17分・午後9時閉店まであと5時間43分・所持金額44,560円・購入に必要な金額アト83,440円。決意した裕美は、奈緒の借りた携帯電話を使い、伝言ダイヤルへとコールするのであった……。
　村上龍の原作を、『新世紀エヴァンゲリオン』を完結させた直後の庵野秀明がメガホンをとり映像化。舞台となる１日は、エヴァンゲリオン完結篇が劇場公開された日である。「現場での機動力を考えた」というデジカメの映像、作り物ということを意識しながらも導入したというドキュメンタリーの手法などが効果的で、少女のもつ一瞬のきらめき・ギラギラと暑かった1997年の夏の１日を、映画に焼き付けることに見事に成功している。
　特撮的見所としては、尾上克郎氏の担当したデジタル操演で、部屋の中でいろいろなものと裕美が舞い上がるというラスト近くのシーンが本編に違和感なく溶け込んでいた。森本レオ・手塚とおる・浅野忠信・モロ諸岡・吹越満といった個性派男性役者陣も好演。舞台となった渋谷の上映館・PARCO PART-３では上映期間中使用された小道具などが１Ｆに展示され、映画をおおいに盛り上げた。
　また、「あの素晴らしい愛をもう一度」が流れる中、渋谷川を少女たちがまっすぐ突き進むかのように歩いていくという、“希望”・“決意”という言葉をこちらに想起させてくれるラストシーンは必見。

**【クレジット】**

| | | |
|---|---|---|
| **監督** | 庵野秀明 | |
| **製作総指揮** | 大月俊倫 | |
| **プロデューサー** | 南里幸 | |
| **原作** | 村上龍 | |
| **脚本** | 薩川昭夫 | |
| **撮影** | 柴主高秀 | |
| **編集** | 奥田浩史 | |
| **音楽監督** | 光宗信吉 | |
| **出演** | 三輪明日美 | 吉井裕美 |
| | 希良梨 | 野田知佐 |
| | 工藤浩乃 | 横井奈緒 |
| | 仲間由紀恵 | 高森千恵子 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

三石琴乃
石田彰
林原めぐみ
平田満
吹越満
モロ師岡　　Moro Moroka
手塚とおる
渡辺いっけい
浅野忠信　　Tadanobu Asano
岡田奈々
森本レオ　　Leo Morimoto

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.